

テックドクターによる現地診断 (福岡県北九州市戸畑区西鞆ヶ谷)

- ・国道3号18k860付近の鞆ヶ谷橋において、令和2年度の橋梁点検で支承部の機能障害が確認された。
- ・損傷原因の究明・追加調査の有無・補修方針決定のためテックドクターと合同現地調査を行い意見を伺った。
- ・開催日：令和4年5月24日
- ・参加者：TEC-Doctor(九州工業大学 山口教授)、北九州国道事務所、八幡維持出張所、点検コンサルタント

● テックドクターによる現地診断

損傷状況



現地診断



【原因と今後の対応方針】

- ・A1支承本体はローラーがずれて機能障害が生じているため、支承取替も含め検討を行う。
- ・また、支承位置の変更に合わせて主桁補修の検討を行う。